

工 事 番 号							
設計年度	令和5年度	<p style="text-align: center;">市道木原23号線道路改良工事</p> <p style="text-align: center;">三原市 木原三丁目</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 10px; color: red; font-weight: bold;">交付金</div> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; color: red; font-weight: bold; font-size: 2em;">仕様書</div> </div>					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
<p>工事ヤード整備 一式</p> <p>掘削工 V=3,400m³</p> <p>路盤工 A=1,520m²</p> <p>現場取卸工 一式</p> <p>仮設工 一式</p>							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市木原三丁目 市道木原23号線道路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ・ **特記仕様書（共通事項）（令和5年8月）広島県**※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第2節 中間検査に従うこと。

第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 **関連する別途工事**

工事名	市道木原23号線道路改良工事（橋梁上部工）
影響箇所	本工事区域
他工事の内容	橋梁上部工製作
時期	R5. 6. 28～R6. 3. 29
- 2 **鋼桁の搬入時期の調整**
現場取卸工について、関連工事にて製作した鋼桁の搬入を行うこととしており、本工事では運搬された鋼桁の取卸しを見込んでいる。このため、事前に監督員および関連業者と入念な打合せを行い、工程調整を図ること。

第2節 公害対策

- 1 **事前・事後調査**

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。 （設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

第3節 安全対策

- 1 **交通誘導員**
工事期間において、交通誘導員を1人/日見込んでいる。

第4節 仮設備

- 1 **仮設構造物の引継ぎ**

内容	仮設構造物（敷鉄板・H形鋼・仮囲い）の撤去は行わず、借用契約を三原市へ引き継ぐものとする。
期間	現場納入～契約工期。工期中の借用料は本工事に見込んでいる。
条件	仮設材の借用業者については、三原市物品調達等競争入札参加資格登録業者の中から選定し、事前に監督員の承認を受けること。

第5節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 有限会社大栄産業再生工場（尾道市高須町1228-1）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 事前測量の実施

工事着手後、現地測量を実施し、施工数量について監督員と協議を行うこと。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

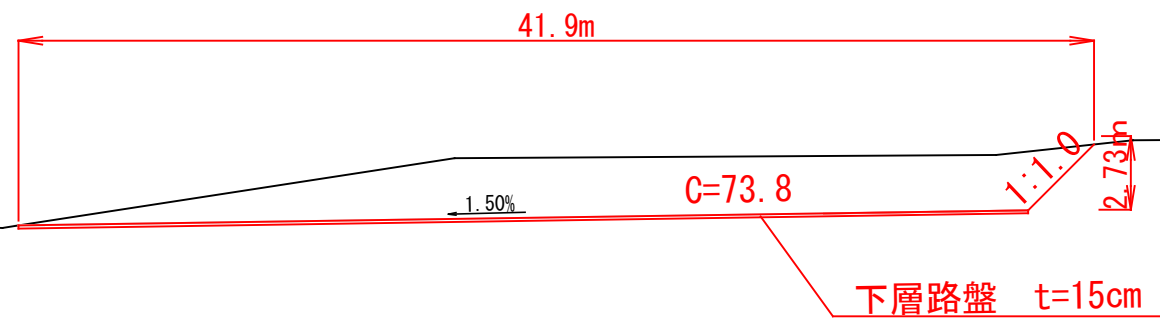
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m3	3,400	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)		m2	320	レベル4
路盤工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-40 , t=150	m2	1,520	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
現場取卸工		式	1	レベル2
現場取卸工		式	1	レベル3
現場取卸(鋼桁)		t	137.8	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
路面覆工		式	1	レベル3
H形鋼設置工		式	1	レベル3
H形鋼設置		t	2	レベル4
防護施設工		式	1	レベル3

工事数量総括表

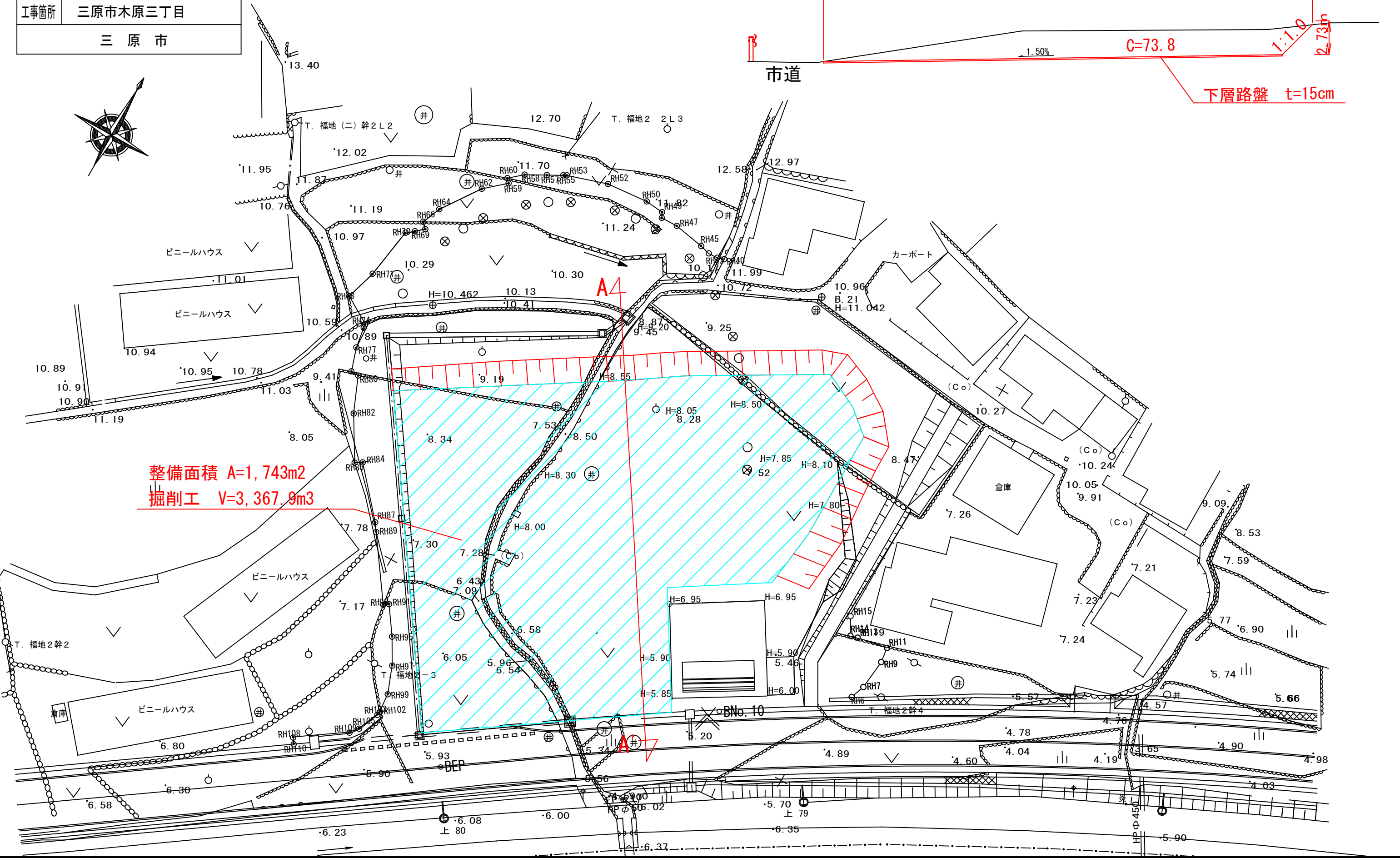
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	24	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	17	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				

図面番号	1/1	縮尺	
工種	市道木原23号線道路改良工事		
種別	平面図・断面図	番号	1/1
路線名			
工事箇所	三原市木原三丁目		
三原市			

A-A' 断面



市道



参 考 资 料

—市道木原23号線道路改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.12.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1E01010101 レベル4
	3,400	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK23040001 00
	3,400	m3			単第0 -0001 表
法面整形工					Y1A010106 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部)					Y1A01010601 レベル4
	320	m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK23040025 00
	320	m2			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工					Y1A011106 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部) RC-40 , t=150					Y1A01110601 レベル4
	1,520	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40					SPK23040232 00
	1,520	m2			単第0 -0003 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂					Y1E01011002 レベル4
	3,400	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)					SPK23040002 00
	3,400	m3			単第0 -0004 表
残土等処分					Y1E01011003 レベル4
	3,400	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 残土					F000000100 00
	3,400	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場取卸工					Y1E0102 レベル2
	1	式			
現場取卸工					Y1E010201 レベル3
	1	式			
現場取卸(鋼桁)					Y1A01010101 レベル4
	137.8	t			
現場取卸(鋼桁) ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 50t吊					SPK23040147 00
	137.8	t			単第0 -0005 表
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
路面覆工					Y1E011503 レベル3
	1	式			
敷鉄板設置・撤去					Y1E01150303 レベル4
	84	m2			
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間30日					S1050029 00
	2	枚			単第0 -0006 表
敷鉄板賃料 22×1524×6096,1604kg/枚 賃貸期間30日					S1050029 00
	8	枚			単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板設置					S1050041 00
	84	m2			単第0 -0008 表
締結金具					F00000300 00
	1,800	個・日			
締結金具（整備費）					F00000400 00
	60	個			
H形鋼設置工					Y1A070506 レベル3
	1	式			
H形鋼設置					Y1L06081205 レベル4
	2	t			
(賃料)H形鋼 H-200,49.9kg/m 整備費					K000E025 00
	2	t			
(賃料)H形鋼 H-200,49.9kg/m 90日(3か月)以内					K3051 00
	67.5	t・日			
仮設材取卸し H形鋼					F00000200 00
	2	t			
防護施設工					Y1E011516 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮囲い H=3.0m	130	m			Y1E01151602 レベル4
仮囲い設置撤去工 設置 丸パイプ土中打込み式 H=3m	130	m			S1032 00 単第0 -0010 表
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	24	人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	24	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
	17	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 8.8km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0011 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK23040001

単第0 -0001 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 45.14% 労務構成比:

34.64%

材料構成比: 20.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

317.66000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

法面整形
切土部 現場制約無し

SPK23040025

単第0 -0002 表

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 10.32% 労務構成比:

79.09% 材料構成比: 10.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

823.01000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	37.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0003 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0003 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.14%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0004 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,718.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=32 距離11.0km以下(8.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

本工事(付帯工事)費内訳表

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	計上数量	摘 要
本工事費								
	土 工							
		掘削工						
			掘削	土砂 オープンカット	m3	3367.9	3400	
		残土処理工						
			土砂等運搬	標準	m3	3367.9	3400	
			受入費	土砂	m3	3367.9	3400	
		法面整形工						
			法面整形(切土)		m2	316.8	320	
		路盤工	下層路盤	RC-40	m2	1519	1520	
			不陸整正		m2	1519	1520	
	現 場 取 卸 工							
		現場取卸(鋼桁)			t	137.8	137.8	
	仮 設 工							
		路面覆工						
			敷鉄板設置		m2	83.6	84	
			敷鉄板賃料	22*1524*3048	枚	2	2	802kg, 30日
				22*1524*6096	枚	8	8	1604kg, 30日
			緊結金具	C-60型相当	個・日	1800	1800	60個×30日
				整備費	個	60	60	
			仮設材取卸し	H形鋼	t	2.25	2	
			H形鋼賃料	H形鋼	t	2.25	2	30日
		防護施設工						
			仮囲い	設置	m	130	130	H=3.0m, 30日
		交通誘導警備員			人	24.0	24.0	
		仮設材運搬	L=8.8km		t	16.7	17	H形鋼W=2,250kg 敷鉄板W=14,436kg

位置図



34. 392406, 133. 143454
この図は、地理院地図を利用したものである。

50 m